

交第6号議案

平成27年度横浜市高速鉄道事業会計補正予算（第1号）の概要について

1 補正の概要

地下鉄の耐震性向上に係る国の補助制度（地下高速鉄道整備事業費補助）の追加認証が行われることから、補助対象事業費を増額するとともに、国庫補助金及び一般会計補助金（協調補助）を増額するなど、必要な予算の補正を行います。

【地下高速鉄道整備事業費補助に係る事業費及び財源】（単位：千円）

区 分	既決予算額	補 正 額	補正後予算額
事 業 費	906,474	972,611	1,879,085
国庫補助金	233,000	250,000	483,000
一般会計補助金	258,889	277,778	536,667
企 業 債	233,000	250,000	483,000
一般会計出資金	181,000	194,000	375,000

※財源には上記のほか、100万円未満の自己資金調整額を含みます

2 補助対象事業の概要

（1）さらなる耐震補強（補正額 425,111千円）

市営地下鉄は、阪神・淡路大震災を踏まえた国からの通達に基づく耐震補強については既に完了していますが、大規模地震が発生した場合にも列車の早期運行再開が行えるよう、高架橋、橋りょう及び開削トンネルのさらなる耐震補強を実施しています。
（対象区間：戸塚～あざみ野間）

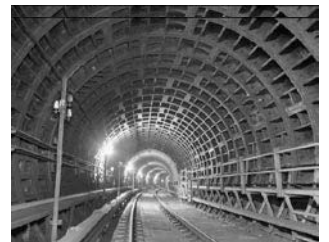


<高架橋 柱耐震補強実施済み状況>

（2）シールドトンネル補修工事（補正額 547,500千円）

建設から40年以上経過しているシールドトンネルについて、塩害や経年劣化がみられることから、列車運行の安全性維持を目的とした補修工事を実施しています。

（対象区間：横浜～高島町間、桜木町～関内間）



<シールドトンネル>

【参考】地下高速鉄道整備事業費補助の財源構成

一般会計 出資金 20%	国庫補助金 25.7%	企業債 25.7%
	一般会計補助金 28.6%	

交第6号議案

平成27年度横浜市高速鉄道事業会計補正予算(第1号)概要表

(単位:千円)

区 分			既 決 予 算 額	補 正 予 算 額	計
收	営業 収益	乗 車 料 収 入	41,544,407		41,544,407
		広 告 料 収 入 等	1,126,316		1,126,316
		小 計	42,670,723	0	42,670,723
益	営業 費用	人 件 費	8,107,628		8,107,628
		経 費 等	27,215,994		27,215,994
		小 計	35,323,622	0	35,323,622
		営 業 損 益	7,347,101	0	7,347,101
的	営業 外 収益	一 般 会 計 補 助 金	3,242,403		3,242,403
		そ の 他 収 入	10,449,230		10,449,230
		小 計	13,691,633	0	13,691,633
收	営業 外 費用	支 払 利 息 等	14,684,661		14,684,661
		小 計	14,684,661	0	14,684,661
		営 業 外 差 引	△ 993,028	0	△ 993,028
		予 備 費	30,000		30,000
支		経 常 損 益	6,324,073	0	6,324,073
		純 損 益	6,324,073	0	6,324,073
資 本 的 收 入	收	企 業 債	20,811,000	250,000	21,061,000
		(うち建設改良費充当企業債)	(8,356,000)	(250,000)	(8,606,000)
		一 般 会 計 出 資 金	1,887,000	194,000	2,081,000
		国 庫 補 助 金	241,000	250,000	491,000
		一 般 会 計 補 助 金	1,314,418	277,778	1,592,196
		そ の 他 収 入	176,238		176,238
		計	24,429,656	971,778	25,401,434
支 出	支	建 設 改 良 費	10,920,969	972,611	11,893,580
		企 業 債 償 還 金	36,467,617		36,467,617
		計	47,388,586	972,611	48,361,197